

令和5年度第鶴岡市ケーブルテレビジョン放送番組審議会 会議録（概要）

- 期日 令和6年2月15日（木）午後2時～午後3時30分
- 場所 櫛引庁舎 教育研修室
- 出席委員
難波正喜、遠藤 守、清和ふみ子、鈴木 聡、宮城 妙、渡部政治、青澤健一、
後藤 誠
- 欠席委員 芳賀恵美、菅原忠幸
- 事務局
櫛引庁舎：支所長、総務企画課長、総務企画課主査
朝日庁舎：総務企画課主査
指定管理者：株式会社渡会電気土木 ケーブルテレビ課
課長、放送業務係長、放送業務技術係長
- 公開・非公開の別 公開
- 傍聴者の人数 0人
- 次第
 - 1 開 会
 2. 挨拶
 3. 報 告
(1) 自主放送番組の放送実績及び加入状況について
 4. 協 議
(1) 自主放送番組について（視聴）
 5. その他
(1) 自主放送番組の全市的課題の取組について
 6. 閉 会

《会議概要》

1. 開 会
2. 挨拶
審議会会長、櫛引庁舎支所長
3. 報 告
(1) 自主放送番組の放送実績及び加入状況について
事務局：指定管理者が資料に基づき説明

委員：

朝日地域の山間部集落は難視聴区域であり概ねケーブルテレビに加入しているが、テレビ受信可能な集落については未加入の方がいる。加入促進の取組はどのように行っているのか。

事務局（市）：

転入時に案内を行っているほか、毎月、ケーブルテレビ番組ガイドを住民配布し周知啓発を図っている。

委員：

県内には山形市や米沢市にケーブルテレビ事業者があるが、これらと情報交換などネットワークを構築し、職員研修や視聴アップへの取組事例等研鑽を行ってはどうか。

事務局（市）：

市ケーブルテレビは、協会等への加入及び民間運営会社である県内各社との連携は運営状態の違いから、現在行っていない状況ですが、委員からご提案いただき、今後、県内事業者等と運営内容等情報交換を指定管理者と協議し行っていきたいと考える。

4. 協 議

(1) 自主放送番組について（視聴）

①8月19日放送 かたくり温泉ぼんぼ期間限定で営業開始

②9月2日放送 在来作物“宝谷かぶ”の焼畑作業

【委員意見】

委員：

①温泉ぼんぼについて、朝日地域の人々の思いが伝わってくるとてもよい番組であると感じた。

②宝谷かぶについては、同じ楡引地域に住んでいても、知らないことも多くあるということが改めて認識させられて、放映によりこれらを知りえたこと、在来作物の守る地域の取組がボランティアと一緒にあって取りくじでいる姿がとてもよかったと感じた。

委員：

①温泉ぼんぼについて、多くの皆さんの努力のうえで営業が再開された朝日地域の人々の思いが伝わってくる番組として、ぜひ、その後の状況等継続して放送してもらえたらよいと思う。

②宝谷かぶについても今後の秋の収穫風景を継続して放送し盛り上げていったらよいと思う。

委員：

②宝谷かぶの収穫シーンは以前の放送でも多くの人が見ていたので、今回の放送へ繋がっていると思う。

①温泉ぼんぼについても、放送により多くの人々が営業再開を知り利用していたと聞いているので、是非、継続して番組制作し放映していくことが大切と思う。

委員：

2つの番組について今回初めて見たが、どちらもとても良い番組内容でした。

①温泉ぼんぼは、常連客の人々の交流シーンがとてもよく感じられた。

②宝谷かぶの方は、今まで守ってきた歴史的な取組として、今後も継続して番組を放送してもらえたらと思う。

委員：

番組を見逃しても、地域の人から自分に関係している番組が放映されると知らされることがよくある。宝谷かぶは大好きですが、視聴習慣がないと、興味のある話題が放映

されても知らないままになっていることになってしまう。

ケーブルテレビは、地域の関心がある話題を放映していることを知ってもらい、視聴を広げていくことが大切と思う。

委員：

どちらの番組も、インタビューの撮り方がよく共感が持てて、行っていないくてもその良さが味わえる番組内容となっていたと思う。また、説明に数値を的確に折り込んでおり、よりイメージが沸きよかった。

②宝谷かぶについて、写真では見えていたが、写真では伝えられない細かな部分と表情動きが見て取れる映像となっていた。

ケーブルテレビの存在意義は非常に強く感じているので、ローカル情報を発信する貴重な存在と思っているからこそ、櫛引・朝日以外エリア拡大も検討してみてもどうかと思う。

委員：

それぞれの番組の構成バランスについて、②宝谷かぶは作業風景を主として放映で、作業している人の自然な表情が見受けられたと思う。

一方、①温泉ぼんぼの浴場シーンでは、人々の表情が固く感じられたので、着衣後のインタビューを主として放送された方が良かったと思う。

この度、庄内笹巻製造技術が国の登録無形民俗文化財の答申がありましたが、この件について、ケーブルテレビとしては今後どのような位置づけで取り組まれるのかなども教えていただければと思う。

事務局（指定管理者）：

②宝谷かぶの収穫シーンでは、たくさんの参加者のなかでいろいろな表情を捉えられたと思う。

ケーブルテレビとしては、種取り、種まき等の一連の作業風景についての取材も行っており、委員の方々からのご意見も踏まえ、この伝統的作業風景について、今後も継続して放送を行っていきたいと考えている。

次に国の登録文化財となった笹巻づくりについては、ケーブルテレビでは、笹巻にはいち早く注目し、昨年4月の特別番組でも放送している。

市の文化財登録申請については、文化庁に提出する映像等の提供等協力を行っており、市の答申イベントについては、近日放送する予定である。

地域には、大事なもの、絶やしてはいけないものが多数存在し、これらを広く番組として取扱い、郷土文化伝承に寄与していきたいと考えている。

委員：

是非とも、宝谷かぶなど、郷土の文化や取組をドキュメンタリーとして継続して放映してもらいたいと思う。

放送番組全般についてですが、BGM音が大きすぎ、ナレーションが聞き取りにくい番組が一部見受けられたので、今後、対応をお願いできればと思う。

また、放送にあたっては、個人の顔が映し出されるわけですが、中にはあまり映してほしくないと思う方もいると思いますので、放送にあたっては十分配慮されることを希望する。

委員：

子どもを中心とした番組は喜ばれるので、これらの番組について文字放送等で宣伝してはどうかと思う。

委員：

毎月、各戸へ番組表を配布しているが、見ていない人が多くいる。
月に一度、他の多くの連絡文書と一緒に配布されるため、見ないのではないかと。
カラー印刷等工夫してはどうか。

事務局（指定管理者）：

経営上、カラー印刷は厳しいが、番組表の構成内容等の工夫を検討したい。

委員：

過去の番組を見たい場合はどうすれば見れるのか。

事務局（指定管理者）：

ケーブルテレビ開局以来、番組映像はすべて保管しておいているが、ウィークリー等番組は膨大にあり、個人の閲覧は行っていない。

委員：

視聴者からの番組リクエストにより、アンコール放送等を検討願う。

委員：

ケーブルテレビのエリア拡大についてどう考えているか。

事務局（櫛引務企画課長）：

現段階で、全市等エリアの拡大は困難と考えている。

委員：

YouTube 配信に費用は掛かるのか。

事務局（指定管理者）：

YouTube 配信に基本的に費用は掛からない。

ケーブルテレビの宣伝の一環として、ウィークリー番組を週 1 本 YouTube で配信しているが、これ以上の番組配信は、利用料金を支払い視聴している加入者との受益バランスを考慮して行わない方針である。

委員：

ケーブルテレビの運営面で広告料がないと厳しいのではないかと。

委員：

企業広告を導入してはどうか。

事務局（市）：

ケーブルテレビの広告放送については、公共放送としてその基準を定め導入しているが、放送エリアが櫛引・朝日のみのため、広告企業の引き合いはあまりない。

5. その他

（1）自主放送番組の全市的課題の取組について

事務局（市）：

現行、自主放送番組については、櫛引・朝日地域の話題を主に放映しているが、一部に成人を祝う会、赤川花火大会、市食文化等市全域の話題を組み入れている。

今後、従来の地域課題の提供を核とするケーブルテレビの番組制作に支障のない範囲で、櫛引・朝日地域以外の市全域の話題の YouTube 配信等を組み入れていきたいと考えている。

6. 閉 会

以上